



夏のおすすめ、レモングラニータ!



暑いあつーい東遊園地。カフェで冷たいドリンクはいかがですか？
アーバンピクニック、夏のドリンクといえばレモングラニータ(500円)。シチリア島発のイタリア風かき氷です。レモンの果肉が入ってよりさわやかな味わいに。+100円でレモンチェッコをブレンドしてフローズンカクテルにも。ぜひお召し上がりください。



みんなで芝生を植えました



7/13、14の2日間にわたり「芝生を植えよう!」のプログラムを開催。当日は暑い中、約40名のみなさんが参加してくれました。ポット苗を一株一株大切に手作業で植えていき、みなさんのおかげで青々とした芝生が戻ってきました!2日間で合計約2,200株の芝生を植えることができました。これからこの芝生たちを大切に育てていきたいと思ひます。ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。



東遊園地MAPを配布しています

東遊園地全体の地図には、あの鳥瞰図でおなじみの青山大介さんの作品を使用させていただきました!MAPには、モニュメントや像のコメント付き。他にも神戸らしい公園の過ごし方を紹介しています。あなたの過ごし方を見つけるヒントにしてください。このMAPは東遊園地のほか、各種公共施設、さんちかインフォメーション、センター街などで配布しています。どうぞ手に取って見てみてくださいね。



本のメッセージシートに一言どうぞ



アウトドアライブラリーは市民みなさんからの寄贈でできた青空図書館です。今年はいくまでに4冊の寄贈がありました。寄贈された本には一冊一冊にメッセージシートがついています。本を読んだ感想や、本の寄贈者に対してメッセージを書くことができます。アウトドアライブラリーはみんなの想いをつなげるプロジェクトです。ぜひメッセージシートにあなたの一言を書いてみてください。



4 / OUTDOOR LIBRARY COLUMN

本のコラム



「本と芝生の間で」

芝生の上だから感じることができる世界。“あること”があたりまえになってきた「アーバンピクニック」そして「アウトドアライブラリー」。芝生の上の主演は市民。ごくごく普通の市民である。その市民のココロを惹きつけているのが「1冊の本」。市民が1人1冊寄贈したお気に入りの1冊だ。市民は本棚から選んだ様々な本の中から1冊の本を手に取り、ある者はコーヒースリッパに、ある者はワインスリッパに、ある者は芝生の上に寝転んで本の世界に浸る。街のど真ん中で芝生に寝転がって本を読む贅沢な時間。日頃、空を見上げることが少ない人にとって、見上げるのではなく、寝転んで空を見ることで自分自身を振り返ることがで

きる。青い空を見て、白い雲を見て、木々を見て、鳥を見て、風を感じ、そして背中に大地を感じる。その瞬間、本と自分と地球の世界に浸ることができるようになる。青い空の向こうに宇宙を感じ、うつりゆく青い空の色の変化に時を感じ、背中にずっしりと地球の重さを感じる。そこには自分自身以外誰もいない。本と向き合える、本の世界に入ることができる時間になる。隣には大切な人も同じように本の世界に浸っている。それぞれのお気に入りの本の世界に生きながら同じ青い空の下で、同じ緑の芝の上で、青い空を見ながらそれがURBAN PICNIC OUTDOOR LIBRARY。(アウトドアライブラリー部会 嶋津芳晃)

5 / VOICE

わたしの東遊園地

東遊園地には日頃から多くの人々が来ています。どういった方々が来ているのか、東遊園地での過ごし方や楽しみ方を実際に来られている人にお聞きしました。

なかまさんご夫婦 (豊中市)

子供のイベントの合間に立ち寄りしました。三宮駅からのアクセスが良い場所に緑や木陰があって、気持ちいい空間です。これから神戸の街を1日かけてゆっくり散歩します。友達がフラダンスをやっているの、また一緒に訪れようと思ひます。



小畦さんご家族 (須磨区)

イベントの帰りにURBAN PICNICで昼食をとっていました。以前から話を聞いていたので、興味を持っていました。木々のさざめきや風の通り道、芝生の風景が涼しく感じ、海の家にいるようです。ホットサンドが美味しかったです。



KINZO.JAPAN (中央区)

仕事前に趣味の写真を撮りに訪れました。普段から風景の写真を撮ることが多いのですが、東遊園地はモニュメントなども多いので、その写真を撮ろうと思ひます。緑に囲まれており、過ごしやすいです。

